



はらっぱだより



二期が始まって1ヶ月が経ちました。運動会や修学旅行など学校行事が盛りだくさんな二期。子どもたちも行事が楽しみなようで、はらっぱに来ると嬉しそうに話してくれたり、他校のお友達と「そっちの学校はどんな感じ？」と情報を共有し合い、話が盛り上がったりしています。その様子を見守りながら、子ども同士の輪が広がっているのを感じる今日この頃です。

<新しい部屋の配置になりました！>



旧工作コーナー



新工作コーナーと新図書コーナー



はらっぱでは先月部屋の配置換えをしました。以前は一つの部屋の間に手作りの壁を設置し、工作コーナーと図書コーナーを設けていましたが、壁を撤去し、広々とした工作コーナーに。一方、図書コーナーは個別の部屋として使っていた場所に設けました。新しい部屋の配置になったことを初めて知った子ども達にとって、以前と違った環境で中には戸惑いや不安を感じた人もいたかもしれません。しかし、子ども達の適応力は素晴らしいですね。日を重ねるごとに新しい配置にもすっかり慣れ、今では以前と一味違った遊び方や過ごし方を見つけ、新しい部屋でお友達との関わり合いを楽しみながら過ごしています。今回新しい部屋の配置換えをしました。変化に対して自分のペースで少しずつ馴染んでいく、たく

令和8年10月1日 はらっぱ 発行

ましく成長している子ども達の姿に私たちも嬉しさを感じ、これからも傍で見守っていききたいと思います。



～子ども達の様子(エピソード)～

最近段ボール工作をする子ども達が増えています。段ボールで作った銃を使って戦いごっこに参加するAさん。また、段ボールと新聞紙棒を使って射的のような銃を作って遊ぶBさん。この2人の作った銃は再現度が高く、見ている方も思わず欲しくなってしまうような銃でした。その銃で遊んでいるのを見た他の子ども達は「あの銃を作りたい！」と2人の作った銃をお手本にしながら段ボール工作をし始めたのが流行のきっかけです。

段ボール工作をしている途中、Aさんに「この部分はどうやって作ったの？」と質問している様子が見られました。Aさんも分かりやすく伝えようと銃を使って説明し、質問した子も「そうだったのか、ありがとう！」というやりとりが😊 子ども同士で言葉を交わして解決する姿に、見ているこちらもとても温かい気持ちになりました♪

完成した銃



狙いを定めて…



ニット帽を被って、身バレ防止！さあ、誰でしょう？

